

R4年度多文化共生の担い手連携促進事業 活用事例

《活用事例4》

申請団体名（共催団体名）

（公財）大阪府国際交流財団（（公財）大阪国際交流センターほか府内複数の国際交流協会）

事業概要

ウクライナ避難民及び難民の支援に関わる団体同士のネットワークづくりを目的として、シンポジウムを開催した。

申請区分

担い手の広域的な連携を促進することを目的として実施する研修会、ワークショップ、意見交換等

活用のポイント

事業実施に要する経費を助成した。大阪府内の地域国際化協会（公益財団法人 大阪国際交流センター及び当財団）と市町村国際交流協会等から構成される国際交流協会ネットワークおおさか主催事業として実施し、府内の支援団体間の連携を深めることができた。

事業の様子



講演会の様子



パネルディスカッションの様子